

第 418 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 令和 8 年 2 月 3 日 (火) 11:00～13:00
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取講評 [番組名] K-MIX モーニング ラジラ
[放送日時] 令和 7 年 9 / 24 (水) ・ 10 / 1 (水) 9 : 30～
10 / 30 (木) 9 : 40～ ・ 12 / 23 (火) 10 : 09～
4. 出席者 [委員] 委員 服部乃利子 副委員長 角田哲康
委員 加藤裕治 委員 小野晃司
委員 土屋維子
(5 委員 / 6 委員)
[会社] 代表取締役社長 井熊正浩
取締役放送事業本部長兼編成制作部長 杉山啓充
編成制作部シニアマネージャー 鈴木秀明
編成制作部担当部長 寺田和史
5. 事務局報告 ○ K-M I X の 2026 年 1 月の売上報告と 2・3 月の見通し報告
6. 番組審議
[番組名] K-MIX モーニング ラジラ
[放送日時] 令和 7 年 9 / 24 (水) ・ 10 / 1 (水) 9 : 30～
10 / 30 (木) 9 : 40～ ・ 12 / 23 (火) 10 : 09～
[出演者] 高橋正純
[番組内容] 政治・経済・トレンドにスポーツ。
朝にマストなニュースはもちろん、
音楽チャートや新商品など、より「使える」
インフォメーション満載の 3 時間半。
今回は、「ズミさんの大型免許取得」の
企画を、キックオフ(9 月 24 日)
高橋正純さんに免許取得を促す様々な
バイク関連お客様の出演(10 月 1 日)
免許取得を決意!(10 月 30 日)
免許無事取得を発表(12 月 23 日)という順番に
お聴きいただきました。

[聴取・合評での主な意見]

土屋委員

3か月間にわたる企画で、様々な型で、何度も参加できるスタイルが新しく良い。これからも、「高橋正純がバイクを購入」等さらに長く聴かせてくれる要素もある。さらに、試乗、ツーリング等を経て、番組にも登場してくれた災害レスキュー等を体験したり、紹介してみても良いのではないだろうか。県内にも多くのバイクにまつわるコミュニティがあると思うので、趣味としてもバイクを取り上げるだけでなく、それらを紹介してみるのも良いと思う。

小野委員

大変良い企画だと思う。年齢を重ねると心のどこかに人生を終えるまでに何かチャレンジしたいという気持ちが出てくるものだが、「大型バイクの免許取得」を実際に行う＝行動した事は、非常に素晴らしいことで、メッセージ力のある企画である。また、多忙な高橋正純さんが、楽しみながら免許を取得する心意気に好感が持てる。

加藤委員

番組のコーナーの在り方が興味深い。パーソナリティ自身が、体験して直接、関わって行くことにより、免許を取得した後も、自動車学校の関係者や、番組に出演してくださったバイク関係の方々とのつながりも続き、地域コミュニティの一員になったことで番組としての効果があった。今後、例えば、バイクを購入する、しないを番組内で展開したり、男性の濃い趣味を深く掘り下げるコーナーを作ったりと、さらに、企画を広げて行ける可能性があるのではないかと。

角田委員

バイク好きとして、楽しく聴くことができた。番組も10年を越えるキャリアとなると、多かれ少なかれ固定化されて行くものではあるが、今回の企画は、スタジオから表に出て行く企画で外向きなため、新しいリスナーを呼び込むきっかけになったのではないだろうか。この後も、これをきっかけに高橋正純さんが外に出ることが出来るため、10年後の番組を見据えて、現在の30代・40代のリスナーが聴き始める企画を展開すると良いと思う。

服部委員

大型バイク免許取得という企画自体が、臨場感があり、参加型でとても良かった。今回の企画は、何歳になってもチャレンジできるという思いが伝わりストーリー性があったと思う。この後も、バイクを活用した「災害ボランティア」等の社会貢献を呼び掛けたり、交通安全に一役買ったり新しい地域の魅力を紹介したりとスタジオを飛び出した企画が想定できて楽しみである。

会社サイド

今回の企画は、かつてなかなか取得に苦勞した大型バイク免許が、現在では、比較的ハードルが低くなっている実情を知らせることが出来て、さらに、最近増加傾向にある、大型バイクに興味がある若者にも伝わったと思われる。パーソナリティのスタジオを飛び出しての動きが興味を掻き立てて、また、クライアントの満足度もあがるということは、これからのラジオの展開に一役買ってくれるのではないかと考える。

以上

次回開催日 令和8年3月3日(火) 11:00～13:00を予定

番組審議会委員長
木 宮 敬 信